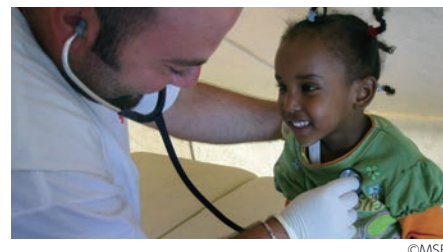




特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

活動指針

国境なき医師団(MSF)は、非営利で国際的な民間の医療・人道援助団体です。人種や政治、宗教に関わらず、だれからも干渉や制限を受けることなく、命の危機に瀕している人びとに、直接医療を提供しています。また、援助活動の現場で目にする人道的惨状を国際社会に証言します。



©MSF

団体の特徴

MSFは1971年に設立した世界37カ所に事務局を持つ国際的な組織です。2017年には、医師、看護師をはじめとする4万5000人以上の海外派遣スタッフと現地スタッフが、世界70ヶ国以上で活動しました。日本からは2018年、106人のスタッフがのべ148回、27の国と地域に派遣され、援助活動を行いました。さらに、MSFは活動地の現状報告や患者の方々の声を届ける証言・広報活動も重視しています。



- 独立・中立・公平の原則に基づく人道援助活動が評価され、1999年のノーベル平和賞を受賞しました。
- MSFの活動資金は、そのほとんどを民間からの寄附(MSF日本は94.3% 2018年度)でまかっています。
- MSF日本は1992年に設立されました。1999年には東京都から特定非営利活動法人として認められ、2002年に国税庁長官により「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」として認定されました。その後改正NPO法人法を受け、2013年に東京都知事により「認定NPO法人」として改めて認定を受けました。

主な活動内容

さまざまな理由で人道上的困難に直面し、命の危機に瀕している人びとに、緊急医療援助を提供しています。

主な活動地

- ・紛争地
- ・難民・国内避難民キャンプ
- ・自然災害の被災地
- ・病院・薬がない地域
- ・感染症の流行地域

ご寄附いただいた場合

- ◆国境なき医師団日本への寄附は、寄附金控除の対象になります。
 - ・寄附金控除を受けるためには、確定申告が必要です。12月頃、寄附金の領収書を郵送します。
- ◆活動内容を報告します。
 - ・年に1回の年次報告書と、数回のニュースレターを郵送します。
- ◆その他
 - ・ご寄附いただいた方へ感謝を込めて、感謝状を郵送します。

団体連絡先

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

〒162-0045 東京都新宿区馬場下町1-1 FORECAST早稲田FIRST 3階
 TEL 0120-999-199(通話料無料 9:00~18:00 無休)
 FAX 03-5286-6124 公式サイト<https://www.msf.or.jp>

ご支援でできること

当商品を通じた寄附金は、国境なき医師団の医療・人道援助活動に活用されます。

国境なき医師団(MSF)の医療援助プログラム

診療

医療を必要としている人びとに診察と治療の機会を提供する、MSFの最も基本的な活動です。既存の医療施設を物資・技術・スタッフ面で支援する、あるいはMSFの施設を設置する場合があります。遠隔地への移動診療も行います。



©Yann Libessart/MSF

外科治療

紛争地や自然災害の被災地では、短期間で大勢の重傷患者を治療する緊急対応が求められます。MSFの外科医はそうした地域で直接負傷者の治療に当たっています。皮膚移植などの再建手術や理学療法士によるリハビリも提供しています。



©MSF

栄養治療

避難生活、貧困や干ばつによる必須栄養素の不足は体力のない子どもたちを直撃します。MSFは独自の治療プロトコルを開発し、各地に設置した栄養治療センターで医学的見地に基づいた栄養治療を行っています。



©Alain Fritel

母子保健

緊急事態の際、最も弱い立場におかれるのが女性と子どもです。MSFは母子のための周産期ケア、栄養治療、予防接種、性感染症治療に力を入れています。



©Eddy McCall / MSF

予防接種

必要な予防接種を受けておらず、防げるはずの病気で亡くなっている人は、年間約200万人にのぼります。MSFは、予防接種率が低い国で基礎医療プログラムの一環として予防接種を提供し、5歳未満の子ども全員に実施することを目指して援助を行っています。



©Anthony Jacopucci

心理ケア

暴力、家族の死、生活手段の破壊などに直面することで深い心の傷を負うことがあります。MSFはこのような人びとに早い段階で心理社会面の支援を提供し、長期にわたって問題が拡大する危険性を抑えようと努めています。



©Alla Karpenko / MSF

水・衛生活動、物資の提供

清潔な飲料水の不足と劣悪な衛生状態は病気のまん延を招きます。MSFは、給水設備や簡易トイレを迅速に設置し、衛生環境の改善に取り組んでいます。また、医薬品や食糧など生存に必要な物資の提供も直接行っています。

皆さまからの寄附でできること



5万円で

1,000人にマラリア感染の検査を行うことができます。



10万円で

栄養失調の子ども達に、3,000食分の栄養治療食を提供できます。



100万円で

1万人の子どもたちのための予防接種キットが用意できます。



1000万円で

5台の外科用機械式手術台が用意提供できます。